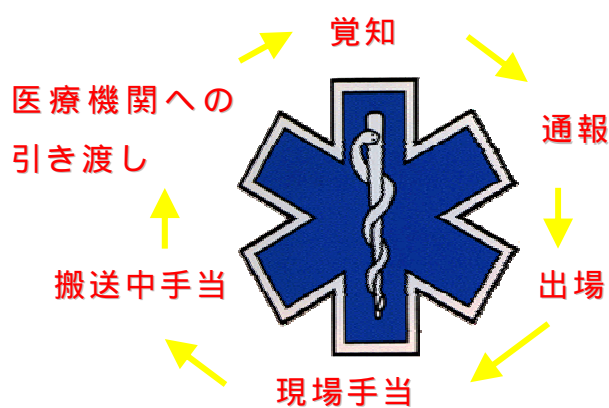


機動救難士の職務章 (ワッペン)のデザイン由来について

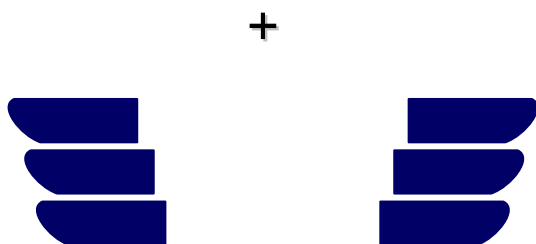
機動救難士が着用する機動救難服の左腕上部には、右のような職務章(ワッペン)が取り付けられています。

この職務章のデザインは次の3つの事柄をシンボル化したものです。

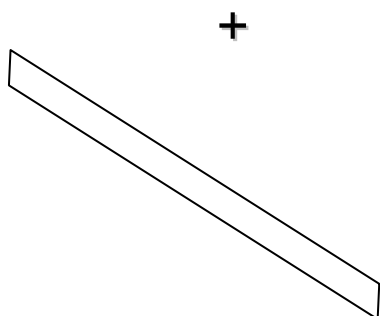



- ・ Star of Life (生命の星)
救急医療のシンボル
- ・ 中心はアスクレピオスの杖
(ギリシャ神話の医神)
- ・ 6つのバーはそれぞれEMSの機能をシンボル化

EMS: *Emergency Medical Service*
(緊急医療サービス)の略語



- ・ 航空を表すウイングマーク
ウイングの枚数は、機動救難士の試行運用で、3名から始まったことを表す…との説もある。



- ・ A旗 ( アメリカ式) をイメージし、ダイバーフラグとして潜水業務も従事することを表す
- ・ ヘリのローターをイメージ